

UMP/CMPキナーゼ

Cat. No. EXWM-3195

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 この真核生物の酵素は、CMPとUMPのリン酸化を同□の効率で触媒する二機能酵素です。

dCMPも受容体として機能することがあります。これは、単機能の原核生物酵素EC 2.7.4.25 (CMPキナーゼ) およびEC 2.7.4.22 (UMPキナーゼ) とは異なります。

別名 シチジル酸キナーゼ; デオキシシチジル酸キナーゼ; CTP:CMP ホスホトランスフェラーゼ;

dCMP キナーゼ; デオキシシチジンーリン酸キナーゼ; UMP-CMP キナーゼ; ATP:UMP-CMP ホスホトランスフェラーゼ; ピリミジンヌクレオシドーリン酸キナーゼ; ウリジンーリン酸-シ

チジン一リン酸ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

形態液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.7.4.14

CAS登□番号 37278-21-0

反 (1) ATP + (d)CMP = ADP + (d)CDP; (2) ATP + UMP = ADP + UDP

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタ

ム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 $^{\circ}$ で保管してください。長期間保管する場合は -20 $^{\circ}$ $^{\circ}$ で保管してくだ

\$110